



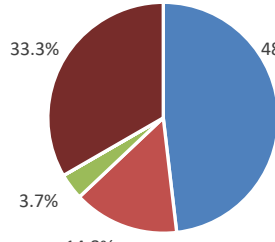


3. 事業の実施状況(主催・共催・後援事業)

公演名称		フォーラムコンサート vol.32 登録アーティストによるコンサート		
主催者	【主催】碧南市芸術文化ホール指定管理者 エリアワングループ【共催】碧南市・碧南市教育委員会			
出演者	樹音タルト	種別	チケット料金	販売枚数
公演日時	令和4年4月16日(土) 14時開演	入場料	無料	
会場名	フォーラム			
発売日	—			
会場キャパ	— 名	入場目標	— 名	
販売枚数	— 枚	招待等	— 名	
入場者数	— 名	回収率		
指標	入場者率(入場者数/入場目標)		#DIV/0!	
項目	計画(円/税込)	実績(円/税込)		
チケット収入				
金券				
収入計				
講師料				
出演料				
報償費				
消耗品費				
消耗品費				
ケータリング				
出演者弁当				
食糧費				
印刷製本費	チラシ			
	ポスター			
	パンフレット			
	バナー			
印刷製本費				
デザイン				
広告費				
調律代				
役務費				
委託費				
委託費				
著作権料				
使用料・賃借料				
その他				
雑費				
支出計				
文化振興事業費				
収支差額				

フォーラムコンサート経費より捻出(計画は年間6回分)

写真報告	公演の感想	
   	<p>本年度第1回目フォーラムコンサートは、2年前に結成したばかりの樹音(じゅね)タルト。 樹音(じゅね)という、2010年長野の諏訪で生まれた木の笛とギターを中心に、昭和、平成の歌謡曲をやさしいサウンドで披露。</p> <p>フォーラムコンサートでの感染症対策を出演者に依頼し、来場者、出演者ともに感染症対策を講じたうえでコンサートを開催。草とりや清掃を行い、会場づくりも公演を印象付ける要素のため、作業を念入りに行った。 当日は、風が強く、テントをたてることは出来なかったが、混乱もなくお客さまに入場していただくことができた。</p> <p>屋外公演ではあるが、感染症対策のためチェックリスト、消毒、検温を実施。確認済みの来場者にはマスクにシールを貼り、来場者管理を行った。</p> <p>施設の特徴を活かし、スタジオ大扉を開け屋外と繋がるスタジオのコンサートが定着してきており、人気が高く、今回は84名がアンサンブルの音色に耳を傾けた。</p>	<p>公演の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ①大変満足 ■ ②満足 ■ ③まあ満足 ■ ④どちらとも言えない ■ ⑤やや不満 ■ ⑥不満 ■ ⑦大変不満 ■ 未回答  <p>アンケート回答率 32.1%</p>
<p>総評</p>		

3. 事業の実施状況(主催・共催・後援事業)

公演名称		フォーラムコンサート vol.33 登録アーティストによるコンサート		
主催者	【主催】碧南市芸術文化ホール指定管理者 エリアワングループ【共催】碧南市・碧南市教育委員会			
出演者	ピアノ:森 祥子 日本舞踊:葵之流 碧会	種別	チケット料金	販売枚数
公演日時	令和4年5月8日(日) 14時開演	入場料	無料	
会場名	フォーラム			
発売日	—			
会場キャパ	名	入場目標	名	
販売枚数	枚	招待等	名	
入場者数	名	回収率		
指標	入場者率(入場者数/入場目標)			
項目	計画(円/税込)	実績(円/税込)		
チケット収入				
金券				
収入計				
講師料				
出演料				
報償費				
消耗品費				
消耗品費				
ケータリング				
出演者弁当				
食糧費				
印刷製本費	チラシ ポスター パンフレット バナー			
印刷製本費				
デザイン				
広告費				
調律代				
役務費				
委託費				
委託費				
著作権料				
使用料・賃借料				
その他				
雑費				
支出計				
文化振興事業費				
収支差額				

フォーラムコンサート経費より捻出(計画は年間6回分)

写真報告		
総評	<p>本年度第2回目フォーラムコンサートは、芸術文化ホールの登録アーティストへ、出演依頼をかけ、ぜひともとおっしゃってくださったピアノソロと日本舞踊の公演を行った。</p> <p>フォーラムコンサートでの感染症対策を出演者に依頼し、来場者、出演者ともに感染症対策を講じたうえでコンサートを開催。草とりや清掃行い、会場づくりも公演を印象付ける要素のため、作業を念入りに行った。</p> <p>屋外公演ではあるが、毎回、感染症対策のためチェックリスト、検温を実施。確認済みの来場者にはマスクにシールを貼り、来場者管理を行った。</p> <p>施設の特徴を活かし、スタジオ大扉を開け屋外と繋がるスタジオのコンサートが定着してきており、人気が高く、今回は70名がピアノと日本舞踊を楽しんだ。</p>	<h3 style="text-align: center;">公演の感想</h3> <p style="text-align: center;">アンケート回答率 25.0%</p>

公演名称	シアターアサウス映画館「桜田門外ノ変」			
主催者	【主催】碧南市芸術文化ホール指定管理者 エリアワングループ【共催】碧南市・碧南市教育委員会			
出演者			種別	チケット料金
公演日時	令和4年5月21日(土)10:00開演 14:00開演		全席指定	販売枚数
会場名	シアターアサウス			
発売日	3月27日(日)			
会場キャパ	名	販売目標	枚	
販売枚数	枚	招待等	名	
入場者数	名	回収率	%	
指標	入場者率(入場者数/会場キャパ)		%	販売達成率(販売枚数/販売目標枚数)

項目	計画(円/税込)	実績(円/税込)
事業収入(チケット収入)		
金券		
収入計		
DVD借用		
委託料・報償費		
ケイタリング		
弁当		
食費		
印刷製本費	チラシ	3回分の1/3
	チケット	
広告宣伝費		
役務費		
著作権使用料		
びあ手数料		
使用料等		
その他経費		
支出計		
文化振興事業費		
収支差額		シアターアサウス映画会費用より捻出(年6回)



総評	<p>映像文化に親しむ企画公演として、映画上映会を年6回開催。一般向け映画6本を5, 7, 9, 12, 2, 3月に開催。第1回は大沢たかおの出演する「桜田門外ノ変」を上映。原作は吉村昭(新潮文庫刊)</p>	
	<p>歴史の大きな転換点となった大老・井伊直弼襲撃事件へと至る経過とその顛末を、襲撃者側である水戸藩士たちの視点から丁寧に描き出している。歴史に興味のある方たちにご来場いただくことができた。</p>	
	<p>感染症対策も引き続き継続し、ちどり席の販売でご安心いただいている。新旧の作品を織り交ぜながら、幅広い年齢層で楽しめる、映像文化を根付かせていきたい。</p>	
	2010年公開	
		アンケート回答率 42.2%

公演名称	TSUKEMEN CONCERT HAPPY キッチン			
主催者	【主催】碧南市芸術文化ホール指定管理者 エリアワングループ【共催】碧南市・碧南市教育委員会			
出演者	碧南市芸術文化ホール指定管理者エリアワングループ		種別	チケット料金 販売枚数
公演日時	令和4年5月28日(土) 15:00 開演		会員	枚
会場名	エメラルドホール		一般	枚
発売日	会員 3月6日(日)	一般 3月12日(土)	ファンクラブ	枚
会場キャパ	448名	販売目標	一般当日	枚
販売枚数	枚	招待等	関係者	枚
入場者数	名	回収率	その他招待	枚
指標	入場者率(入場者数/会場キャパ)		販売達成率(販売枚数/販売目標枚数)	

項目	計画(円/税込)	実績(円/税込)
チケット収入		
収入計		
報償費		
消耗品費		
ケイタリング 弁当		
食費		
印刷製本費 チラシ パンフレット バナー		10000部
印刷製本費		
広告掲載料		MEG 中部毎日広告
役務費		
TSUKEMEN 現地照明		
委託費		
著作権使用料 ピアノ調律代 ファンクラブ手数料		
使用料・借用料		
雑費 バナー取り付け		
その他経費		
支出計		
文化振興事業費		
収支差額		



写真報告

Wヴァイオリンとピアノによる3人組インスト・ユニット「TSUKEMEN CONCERT HAPPYキッチン」を開催。堅苦しいイメージのクラシック曲を、普段聞き慣れない方たちでも聞きやすくアレンジされたオリジナル楽曲を披露していただいた。

ヴァイオリンの生音がホールの大ささとマッチしており、また、ピアノの響きも素晴らしく、会場に足を運んでくださったお客さまを魅了した。トーク力も抜群で、会場から笑いもおきていた。

TAIRIKUさんがアシスタントをつとめる、Eテレ 料理番組『きょうの料理』栗原はるみのキッチン日和では、番組オープニング・エンディング テーマソング担当しており、認知度は高いと思っていたが、ゴールデンウィーク後のコロナ感染を心配したためか、販売は伸び悩んだ。今後の広報が課題となった。




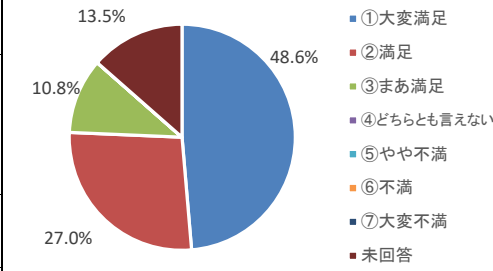
当日は、東海ラジオの方がおみえになり、終演後お客さまにインタビューしていただき、後日ラジオで放送して碧南市芸術文化ホールを宣伝してくださいました。

アンケート回答率 16.9%

- ①大変満足
- ②満足
- ③まあ満足
- ④どちらとも言えない
- ⑤やや不満
- ⑥不満
- ⑦大変不満
- ⑧未回答

3. 事業の実施状況(主催・共催・後援事業)

公演名称		フォーラムコンサート vol.34 登録アーティストによるコンサート		
主催者	【主催】碧南市芸術文化ホール指定管理者 エリアワングループ【共催】碧南市・碧南市教育委員会			
出演者	リコーダーアンサンブル知多	種別	チケット料金	販売枚数
公演日時	令和4年6月18日(土) 14時開演	入場料	無料	
会場名	フォーラム			
発売日	—			
会場キャパ	名	入場目標	名	
販売枚数	枚	招待等	名	
入場者数	名	回収率		
指標	入場者率(入場者数/入場目標)			
項目	計画(円/税込)	実績(円/税込)		
チケット収入				
金券				
	収入計			
講師料				
出演料				
	報償費			
消耗品費				
	消耗品費			
ケータリング				
出演者弁当				
	食糧費			
印刷製本費	チラシ ポスター パンフレット バナー			
	印刷製本費			
デザイン				
広告費				
調律代				
	役務費			
委託費				
	委託費			
著作権料				
	使用料・賃借料			
その他				
	雑費			
	支出計			
	文化振興事業費			
	収支差額	フォーラムコンサート経費より捻出(計画は年間6回分)		

写真報告			
総評	<p>本年度第3回目フォーラムコンサートは、知多地区在住のリコーダー愛好家で作成された「リコーダーアンサンブル知多」のみなさんによるリコーダーアンサンブルコンサートを開催した。</p> <p>当日はあいにくの雨となり、急遽シアターサウスに会場を変更し、入り口に看板を出して会場変更のご案内をした。 感染症対策のため、いつもどおりチェックリストの記入、検温を実施し、記入済みの方のみ会場に入場していただいた。</p> <p>リコーダーにも沢山の種類があり、そちらを一つずつ丁寧に説明していただき、その上でも演奏は、聞く人の心を魅了した。</p> <p>雨のため、入場者は少なく残念だったが、見に来ていただいたお客さまには、ゆったりとシアターで座って見ていただくことができ、大変満足いただける結果となった。</p>	 <p>アンケート回答率 55.2%</p>	

3. 事業の実施状況(その他委託事業)

碧南市オペラ鑑賞教室学校招待公演 2022/愛知県芸術劇場舞台芸術鑑賞教室 2022 実施報告書

【開催日時・会場】

2022年6月17日(金) 10:30 開演/14:15 開演
碧南市芸術文化ホール エメラルドホール

【対象】

[10:30] 新川中学校、中央中学校、西端中学校 各3年生 参加生徒数 205人
参加教員数 19人 市関係者 6人 計 230人
[14:15] 南中学校、東中学校 各3年生 参加生徒数 465人
参加教員数 23人 市関係者 11人 計 499人

【演目】

全2部構成・80分公演

第1部 ～少年モーツァルトの妄想～

第2部 W.A.モーツァルト作曲 オペラ『バスティアンとバスティエンス』(抜粋)

*第1部 30分、休憩10分、第2部 40分

【出演等】

出演:[10:30] ソプラノ:柴田紗貴子 テノール:吉田連 バス:高崎翔平

[14:15] ソプラノ:伊藤晴 テノール:又吉秀樹 バス:田中大揮

演出:太田麻衣子

台本・字幕:大山大輔

ピアノ:湯浅加奈子

舞台監督:磯田有香

衣装:武田園子(Veronique)

照明:曾我裕幸(株三光)

ヘアメイク:小木曾浩美

【主催者等】

主催:碧南市教育委員会・愛知県芸術劇場(公益財団法人愛知県文化振興事業団)

協力:碧南市芸術文化ホール指定管理者 エリアワングループ

助成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)

独立行政法人 日本芸術文化振興会

【公演内容】

愛知県芸術劇場が「劇場と子ども7万人プロジェクト」の一環として、碧南市教育委員会と連携し、市内中学生の芸術文化体験の充実を図ることを目的として開催。

演目として愛知県芸術劇場が選定された作品「バスティアンとバスティエヌ」は、W.A.モーツァルトが12歳のときに作曲した作品で、教科書にも掲載され、楽曲も一般的に知られている作曲者が幼少期に作曲した、わかりやすい内容の作品として人気である。

『バスティアンとバスティエヌ』は、フランスで活躍した哲学者・政治哲学者・作曲家のルソーが手掛けた『村の占い師』（1752年）が原作になっている。

物語の舞台は17世紀ごろのフランスにあるコルシカ島内のバスティア村。バスティアンと羊飼いの娘バスティエヌは相思相愛だが、すれ違いが生じてうまくいっていない。その間をコラー（魔法使い）が取り持ち、それぞれにアドバイスすると、二人は結ばれハッピーエンドで締めくくられるわかりやすい作品である。

バスティエヌは岡崎市出身で二期会に所属する柴田紗貴子と三重県出身で日本で最も歴史のあるオペラ団体藤原歌劇団所属の伊藤晴が出演し、どちらも愛知県内での公演実績や各地で高い評価を得ているソリストを主演にしている。

脇を固める出演者も若手であるが、歌手やオペラ作品の出演者として名前が通る顔が並んでいる。

台本・字幕では若手が出演するオペラ界を牽引している大山大輔。演出はバイエルン国立歌劇場専属演出助手を経て、2008年に「魔笛」にて演出家としてデビューした太田麻衣子によるもので、台本・字幕に中学生が喜ぶような箇所を多数盛り込み、出演者のキャラクターが活かされた演出で客席から笑いが起こる公演になった。

市内中学校のバス巡回スケジュールの関係で、[14:15]の部では、愛知県芸術劇場浅野芳夫館長と第1部出演者によるプレトーク（東中学校）、第2部出演者とのアフタートーク（南中学校）を実施し、作品の理解度を深めるトークや出演者の15歳のころを思い出すトークショーで、クラシックの世界だけでなく、出演者を身近な存在として感じていた。

【写真資料】



愛知県芸術劇場 公演チラシ(オモテ)



愛知県芸術劇場 公演チラシ(ウラ)



第1部公演より

第1部公演より

アンコール



第2部公演より

第2部公演より

第2部公演より



第2部公演より



第2部アンタートーク



第2部出演者と演出家



第2部お楽しみ



第2部アンタートーク



お見送り



第1部出演者と演出家



アレイオンズ活動終了へ
バスツアー 安城地区に村舎 今月見送り
安城市にある「アレイオンズ」の活動が、今年最後となる。...

市南の中3 オペラ鑑賞
「バスツアー」と「アレイオンズ」の活動が、今年最後となる。...



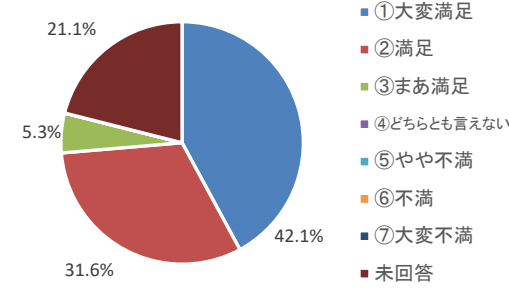


アレイオンズは、今年最後となる。...

3. 事業の実施状況(主催・共催・後援事業)

公演名称	シアターアサウス映画館「きみの瞳が問いかけている」		
主催者	【主催】碧南市芸術文化ホール指定管理者 エリアワングループ【共催】碧南市・碧南市教育委員会		
出演者	種別	チケット料金	販売枚数
公演日時	令和4年7月23日(土)10:00開演 14:00開演	全席指定 10時～ 14時～	
会場名	シアターアサウス		
発売日	5月15日(日)		
会場キャパ	名	販売目標	枚
販売枚数	枚	招待等	名
入場者数	名	回収率	%
指標	入場者率(入場者数/会場キャパ)		%
	販売達成率(販売枚数/販売目標枚数)		%

項目	計画(円/税込)	実績(円/税込)
事業収入(チケット収入)		
金券		
収入計		
DVD借用		
委託料・報償費		
ケイタリング		
弁当		
食費		
印刷製本費	チラシ	
	チケット	
広告宣伝費		
役務費		
著作権使用料		
びあ手数料		
使用料等		
その他経費		
支出計		
文化振興事業費		
収支差額		シアターアサウス映画会費用より捻出(年6回)







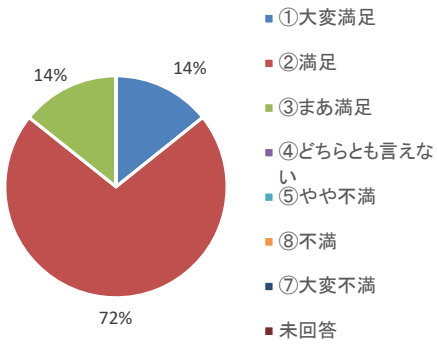
写真報告		
総評	<p>映像文化に親しむ企画公演として、映画上映会を年6回開催。一般向け映画6本を5, 7, 9, 12, 2, 3月に開催。第2回は吉高由里子、横浜流星の出演する「きみの瞳が問いかけている」を上映。</p> <p>不慮の事故で視力と家族を失ったあかりが、心を閉ざした元ボクサーのいと出会う。屈託なく接してくるあかりに次第に心を開いていくが、あかりの事故と自分に接点があることを知り、彼女の手術代を稼ぐため、不法な賭博試合のリングにたち、あかりの前から姿を消す…というストーリー。お客さまの中には涙ぐんでみえる方もみえた。</p> <p>感染症対策も引き続き継続し、ちどり席の販売でご安心いただいている。新旧の作品を織り交ぜながら、幅広い年齢層で楽しめる、映像文化を根付かせていきたい。</p> <p style="text-align: right;">2020年公開</p>	 <ul style="list-style-type: none"> ■ ①大変満足 ■ ②満足 ■ ③まあ満足 ■ ④どちらとも言えない ■ ⑤やや不満 ■ ⑥不満 ■ ⑦大変不満 ■ 未回答 <p>アンケート回答率 31.4%</p>

公演名称		碧南ロックGIG2022		
主催者	【主催】碧南市芸術文化ホール指定管理者 エリアワングループ【共催】碧南市・碧南市教育委員会			
出演者	623、ザ・ハザマバンド、Re☆脱 他 全17バンド		種別	チケット料金
公演日時	令和4年7月17日(日) 14:00 開演		視聴料	無料
会場名	シアターサウス		販売枚数	
発売日			Youtube Live配信	
会場キャパ	名	販売目標		
販売枚数		招待等		
入場者数	名	回収率		
指標	入場者率(入場者数/会場キャパ)			
項目		計画(円/税込)	実績(円/税込)	
チケット収入				
収入計				
講師料				
出演料				
委託料・報償費				
ケイタリング				
弁当				
食費				
印刷製本費		バナー		
広告宣伝費				
委託料				プレ、メイン機材等 名古屋共立 司会 NTB西村知穂
委託費				
著作権使用料				
楽器使用料				スポーツマネージメント プレイベントAMP スポーツマネージメント メインイベントAMP
使用料・賃借料				
バナー取付				
雑費				
支出計				
文化振興事業費				
収支差額				

写真報告			
			
総評	<p>感染症対策を講じて有観客で開催し192名が来場した。また昨年に引き続き、YOUTUBEでのライブ配信を行った。</p> <p>会場では着席観覧席と立見スペースを分け、互いに間隔をあけて観賞の妨げにならないように対策を行った。</p> <p>総開催時間を短縮し、出演バンドは例年より14バンドが出場。昨年実施を見合わせた出演バンドによるセッション演奏も開催し、例年の雰囲気を取り戻した。</p> <p>配信は昨年の反省と活かし、音割れ対策を実施。視聴回数505回、最大同時接続数 24、平均再生時間 12分、合計総再生時間 107時間となった。</p>		

8. 事業の実施状況(主催・共催・後援事業)

講座名称	他館連携公演 ファミリープログラム えんどうまめとおひめさま				
主催者	【主催】碧南市芸術文化ホール指定管理者 エリアワングループ【共催】碧南市・碧南市教育委員会				
講座日時	令和4年8月5日(金) 11:00～ 13:30～ 16:00～	種別	チケット料金	販売枚数	
会場名	シアターサウス	大人			
発売日	会員6月25日(土)、一般7月2日(土)	子供			
会場キャパ	名	入場目標	名	地方共催親子ペア	
販売枚数	枚	招待等	名	チケットびあ大人	
入場者数	名	回収率		チケットびあ子供	
指標	入場者率(入場者数/会場キャパ)			販売達成率(販売枚数/販売目標枚数)	
項目	計画(円/税込)	実績(円/税込)			
チケット収入					
収入計					
消耗品					
消耗品費					
ケイタリング 弁当					
食料費					
印刷製本費 チラシ ポスター					
印刷製本費					
広報費 デザイン費					
役務費					
委託料					
委託費					
著作権使用料 びあ手数料 宿泊費					
使用料・賃借料					
その他					
雑費					
支出計					
文化振興事業費					
収支差額					

写真報告	  	
	  	
総評	<p>愛知県芸術劇場のファミリープログラムの一環として「えんどうまめとおひめさま」を開催。 コロナのため、2年間の中止を余儀なくされたが、2年越しの開催となった。</p>	
	<p>企画制作:愛知県芸術劇場、技術連携:公益財団法人名古屋市文化振興事業団、制作連携:株式会社うりんこ ファミリープログラムということで、対象年齢が3～7才と低く、劇場デビューにぴったりの公演で、公演時間も短いため、少人数、一日3回の開催となった。</p>	
	<p>入場前に、ワークショップでかんむりを作り王様となってご入場いただき、セリフはないが、子供たちの想像をかきたてる作品であった。</p>	
	<p>感染対策をしっかり行った上での公演となった。</p>	
		 <p>アンケート回答率 12.0%</p>

公演名称	こどもパーク 0才からのおんがくかい				
主催者	【主催】碧南市芸術文化ホール指定管理者 エリアワングループ【共催】碧南市・碧南市教育委員会				
出演者	ポピンズシアター		種別	小学生以上	枚
公演日時	令和4年8月7日(日) 11:00～・15:00～開演		未就学児		枚
会場名	シアターサウス、スタジオ、ロビー				
発売日					
会場キャパ	名	販売目標	枚		
販売枚数	枚	招待等	名		
入場者数	名	回収率	%		
指標	入場者率(入場者数/会場キャパ)		販売達成率(販売枚数/販売目標枚数)		
項目	計画(円/税込)		実績(円/税込)		
チケット収入			0才からのおんがくかい		
			ワークショップチケット		
			その他の販売物		
			マルシェ出店料		
収入計					
消耗品費					
ケイタリング					
弁当					
食料費					
印刷製本費	チラシ				
	チケット				
印刷製本費					
			臨時アルバイト		
役務費					
委託料			宿泊・交通費含む		
			マルシェ調整料		
委託費			木のペンダント		
著作権使用料			申請中		
びあ手数料					
使用料・賃借料					
その他			ワークショップ材料		
			装飾、ブルーシート他		
			仕入れ他		
雑費					
支出計					
文化振興事業費					
収支差額					
総評	<p>昨年度、人気だった「こどもパーク」を今年度も開催。 「0才からのおんがくかい」他、スタッフによるワークショップを開催。 おんがくかい:ポピンズシアター ワークショップ:バスボム・木のペンダント・エコキャップ水族館・スライム・わたがし・虫よけジェルポット フォーラム:マルシェ開催</p>				
	<p>昨年度、強風のため開催できなかったマルシェも今回は、天候に恵まれ、キッチンカーを含め16店舗ほど出展。 昨年度の反省をいかし、ワークショップの前売り券を販売したり、検温、チェックシートの代わりにチケットに記入するなどの対策をして、混雑をさけることができた。0才(未就学児)が楽しめるワークショップや公演を多数用意し、本事業では、これまでホールへの来場機会が少ない方たちの来場を創出することができた。</p>				
	<p>シアターサウスで開催した「0さいからのおんがくかい」では、碧南海浜水族館の協力のもと、演奏会背景映像に碧南海浜水族館大水槽の映像を映し出し、音楽と映像を楽しんでいただいた。また、未就学児やコンサートデビューの子ども達の不安を取り除けるようにと、コンサートコンセプトである「海のなか」を再現すべく、客席上部に海の生き物を浮かべ、客席飾りつけと映像で海の中のコンサートを表現した。昨年度の反省をいかし、座席を敷席と椅子席に変更することにより、子供たちが一緒に体を動かし、踊ったりできるスペースを確保することができた。</p>				
	<p>こどもパークが夏のイベントとして施設や地域が賑わうようになってきている。 水族館の映像を使用したコンサートやフォーラムのマルシェ、ワークショップなど、来館目的を限定しないイベントとして内容をリニューアルしつつ、次年度も開催していきたい。</p>				



ロビー 受付



ロビー ワークショップ



ロビー ワークショップ



スタジオ ワークショップ



スタジオ ワークショップ



スタジオ ワークショップ



0才からのおんがくかい



フォーラムマルシェ風景

公演名称	エメラルド1Day講座 ANETあそび塾 楽しいオペラを創ろう！ ヘンゼルとグレーテル		
主催者	【主催】碧南市芸術文化ホール指定管理者 エリアワングループ【共催】碧南市・碧南市教育委員会		
出演者	名古屋オペラ協会ほか、公募小学生50名		
公演日時	令和4年8月16日(火)	種別	参加費
会場名	エメラルドホール、シアターサウス、スタジオ		
発売日	7月9日(土)10時		
受付数	名	応募目標	枚
応募数	名	招待等	名
参加者数	名	回収率	
指標	入場者率(参加者数/受付数)		販売達成率(販売枚数/販売目標枚数)
項目	計画(円/税込)	実績(円/税込)	
チケット収入			
収入計			
消耗品費			
ケイタリング 弁当			
食料費			
印刷製本費 チラシ			
印刷製本費			
役務費			
委託料			
委託費			
著作権使用料 びあ手数料			申請中
使用料・賃借料			
その他			光沢紙 ビニール袋
雑費			
支出計			
文化振興事業費			
収支差額	0	0	


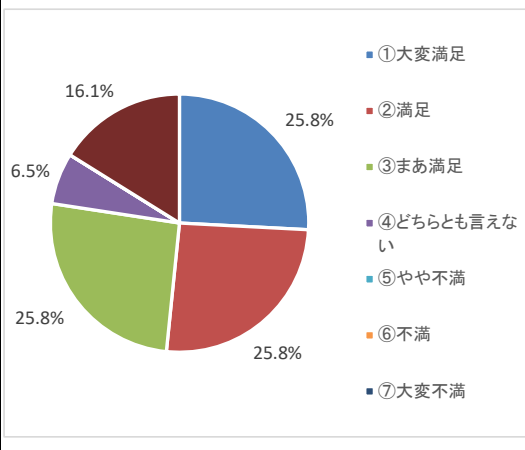
写真報告		
総評	<p>夏休みにエメラルドホールでオペラを創る。毎年碧南のほか、近隣より集まってきたオペラ体験が、昨年は、コロナの影響により参加者が少なく、心配していたが、今年度は定員の応募となった。当日体調不良のための欠席があったが、参加した子供たちは、コロナ対策をしっかりし、参加することができた。</p> <p>小学生が、オペラを構成する歌、踊り、舞台装置を自ら作り上げていく行程を、楽しんでいる姿が大変印象的だった。 一人で参加されることが多く、他の参加者と仲良くなり、短い時間ではあったが有意義な時間を過ごした。</p> <p>午後には保護者を対象とした成果公演を開催し、朝から参加者全員で作りに上げたオペラを鑑賞した。</p> <p>舞台総合芸術に触れ、一人でも多く文化活動が続けられる企画を続けていく。</p>	<p style="text-align: center;">講座の感想</p> <p style="text-align: center;">アンケート回答率 18.2%</p>

3. 事業の実施状況(主催・共催・後援事業)

公演名称	シアターアサウス映画館「上を向いて歩こう」		
主催者	【主催】碧南市芸術文化ホール指定管理者 エリアワングループ【共催】碧南市・碧南市教育委員会		
出演者		種別	チケット料金 販売枚数
公演日時	令和4年9月3日(土)10:00開演 14:00開演	全席指定	
会場名	シアターアサウス	10時～	
発売日	7月16日(土)	14時～	
会場キャパ	名	販売目標	枚
販売枚数	枚	招待等	名
入場者数	名	回収率	%
指標	入場者率(入場者数/会場キャパ)		%
	販売達成率(販売枚数/販売目標枚数)		%

項目	計画(円/税込)	実績(円/税込)
事業収入(チケット収入)		
金券		
収入計		
DVD借用		
委託料・報償費		
ケイタリング		
弁当		
食費		
印刷製本費	チラシ	
	チケット	
広告宣伝費		
役務費		
著作権使用料		
びあ手数料		
使用料等		
その他経費		
支出計		
文化振興事業費		
収支差額		

シアターアサウス映画会費用より捻出(年6回)

写真報告	
総評	<p>映像文化に親しむ企画公演として、映画上映会を年6回開催。一般向け映画6本を5, 7, 9, 12, 2, 3月に開催。第3回は坂本九、浜田光夫、吉永小百合、高橋秀樹の出演する「上を向いて歩こう」を上映。</p> <p>少年鑑別所を脱走した九とドラムのスティックを持った友田は手をとりあって必死に逃げた。その後に出会う人たちと色々な壁を乗り越え、どんなことがあっても上を向いてあるこうという前向きなお話。</p> <p>感染症対策も引き続き継続し、ちどり席の販売でご安心いただいている。新旧の作品を織り交ぜながら、幅広い年齢層で楽しめる、映像文化を根付かせていきたい。</p> <p>今回の映画は、60年前の映画だが、とても60年前とは思えない作品で、皆様にご満足いただくことができた。</p> <p style="text-align: right;">1962年公開</p>
	 <p style="text-align: right;">アンケート回答率 47.7%</p>


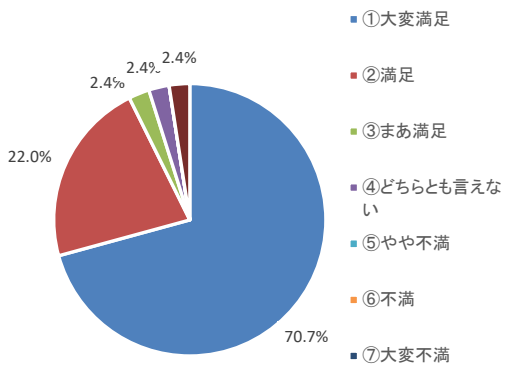
公演名称		第67回へきなん落語 瀧川鯉斗独演会			
主催者	【主催】碧南市芸術文化ホール指定管理者 エリアワングループ【共催】碧南市・碧南市教育委員会				
出演者	瀧川鯉斗・林家あずみ・神田梅之丞		種別	チケット料金	販売枚数
公演日時	令和4年9月10日(土) 14:00 開演		会員		枚
会場名	シアターサウス		一般前売り		枚
発売日	令和4年6月12日(日) 10:00～会員 一般6月19日(日)		学生前売り		枚
会場キャパ	名	販売目標	一般当日		枚
販売枚数	枚	招待等	学生当日		枚
入場者数	名	回収率			%
指標	入場者率(入場者数/会場キャパ)		販売達成率(販売枚数/販売目標枚数)		
項目	計画(円/税込)		実績(円/税込)		
チケット収入					
収入計					
消耗品					
消耗品費					
ケイタリング 弁当					
食料費					
印刷製本費 チラシ トロマット幕 パンフレット					
印刷製本費					
広報費 MEG					
役務費					
委託料					
委託費					
著作権使用料 びあ手数料					
使用料・賃借料					
その他			バナナ取り付け		
雑費					
支出計					
文化振興事業費					
収支差額					



総評	<p>第67回へきなん落語には、愛知県出身の古典落語家、瀧川鯉斗独演会を実施。前座には神田伯山の弟子、神田梅之丞が登場し、講談を披露。三味線漫談家、林家あずみの三味線漫談でも会場を沸かせ、真打にバトンを渡した。</p>	
	<p>メディアで名が売れている、瀧川鯉斗の独演会とあり、コロナ禍にもかかわらず、チケットの売れ行きはよかったと言える。また、愛知県出身ということもあり、市民に親しみが沸いたのではないかとと思われる。</p>	
	<p>碧南市芸術文化ホールでは開館当初より、古典芸能、特に落語を年に複数回開催してきた歴史があり、へきなん落語を楽しみにしてくださる古典芸能ファンが多い。クラシックコンサートと双極をなす、地域文化事業となっており、今後も古典芸能の灯を消すことなく、継続開催していく。</p>	
		アンケート回答率 17.3%

公演名称		フォーラムコンサート vol.35 登録アーティストによるコンサート			
主催者		【主催】碧南市芸術文化ホール指定管理者 エリアワングループ【共催】碧南市・碧南市教育委員会			
出演者		山下俊輔&水野紗季デュオコンサート		種別	チケット料金
公演日時		令和4年9月24日(土) 14時開演		入場料	無料
会場名		シアターサウス(雨天のため)			
発売日		—			
会場キャパ		名	入場目標	名	
販売枚数		枚	招待等	名	
入場者数		名	回収率		
指標		入場者率(入場者数/入場目標)			
項目		計画(円/税込)		実績(円/税込)	
チケット収入					
金券					
		収入計			
講師料					
出演料					
		報償費			
消耗品費					
		消耗品費			
ケータリング					
出演者弁当					
		食糧費			
印刷製本費		チラシ			
		ポスター			
		パンフレット			
		バナー			
		印刷製本費			
デザイン					
広告費					
調律代					
		役務費			
委託費					
		委託費			
著作権料					
		使用料・賃借料			
その他					
		雑費			
		支出計			
		文化振興事業費			
		収支差額			

フォーラムコンサート経費より捻出(計画は年間6回分)

写真報告			
総評	<p>本年度第4回目フォーラムコンサートは、昨年度コロナにより延期となった、山下俊輔・水野紗季デュオコンサートを開催した。</p> <p>山下俊輔: 大河ドラマ「龍馬伝」朝の連続小説ドラマ「つばさ」映画「沈まぬ太陽」などドラマ、CM、アニメの演奏、作曲を手がけ、2011年からは海外公演を行っている。</p> <p>水野紗季: 大府市出身で、2018年より大府市広報大使を努め、市公式イメージ曲を作曲、演奏。元「高島ちさ子12人のヴァイオリニスト」のメンバー。</p> <p>前日の大雨により、フォーラムの状態がよくなかったため、急遽シアターサウスに会場を変更し、入り口に看板を出して会場変更のご案内をした。</p> <p>感染症対策のため、いつもどおりチェックリストの記入、検温を実施し、記入済みの方のみ会場に入場していただいた。</p> <p>ギターとヴァイオリンのデュオは珍しいが、夫婦ならではのコンビネーションで息のあった演奏を披露。二人とは思えない迫力の演奏で観客を魅了した。</p> <p>お天気が怪しく、何本か問い合わせの電話があったが、混乱もなく、シアターサウスにご入場いただき、演奏だけでなく、間のMCもご満足いただける公演となった。</p>		 <ul style="list-style-type: none"> ■ ①大変満足 ■ ②満足 ■ ③まあ満足 ■ ④どちらとも言えない ■ ⑤やや不満 ■ ⑥不満 ■ ⑦大変不満
			アンケート回答率 40.5%